

2024 年度（令和 6 年度）

学校法人倉橋学園

事業報告書

1. 伯人学校イーエーエス豊橋
1. 伯人学校イーエーエス豊田
1. 伯人学校イーエーエス碧南
1. 伯人学校イーエーエス鈴鹿
1. 伯人学校イーエーエス浜松
1. 伯人学校イーエーエス太田



## イーエーエス伯人学校全般にかかる主な事業の概要

### I. 進路説明会、就職説明会の実施

進路説明会を行った結果、大学進学希望者が増加し、日本、ブラジル、その他外国（アメリカ、イギリス等）の大学への進学実績も出てきた。この流れを止めないためにも、引き続き R5 年度も進学説明会や就労説明会（日本における就労）を実施しました。

◎9/30 教育フェア開催 - 進学にむけて国内外の様々な大学に出展していただき、進路ガイダンスや入学に関わる説明会を知立文化センターで開催しました。EAS太田校以外の高1～3年生が参加しました。

出展者は、大学や専門学校等13校招き、EASから160名程度と他ブラジル人学校の高校3年生が参加しました。

校舎名	開催日	テーマ	対象者
浜松校	2/13	高校卒業後の職業上の将来と個人的なプロジェクト	高1・2・3
	5/8	Power Platform を使用したローコード/ノーコードプログラミングスキルの開発	高1・2・3
	5/30	就職活動における学習の重要性	高3
	7/20	専門学校や大学のコースに関する説明会	高1・2・3
	7/24	高校卒業後の職業生活ガイダンス	中3・4、高1・2・3
	8/30	日本企業での専門経験	高2
	9/27	キャリアプランニングと履歴書作成方法	高1・2・3
	10/23	労働市場の展望と将来シナリオ	高1・2・3
碧南校	10/19	高校卒業後のキャリアプロジェクトとトヨタ自動車整備士コース	高1・2・3、保護者
	11/15	高等教育奨学金および学生ローンプログラム	高2・3
太田校	2/7	メンタルヘルスケアに関する講演会	高1・2・3
	3/12	高校卒業後のキャリアガイダンス	高1・2・3
鈴鹿校	1/30	高校卒業後の職業生活ガイダンス	高3
	4/24	留学と日本語学習の重要性	高1・2・3
	5/11	留学と就職説明会	高1・2・3、保護者
	10/23	留学と日本語学習の重要性	高3
豊橋校	2/8	自尊心と感情の対策法	高1・2・3
	5/13	国内と海外への入学説明会	高3
	5/28	美学界：美学分野での勉学と第2の収入源探索	高3
	6/3	大学奨学金	高3
	11/18	大学の奨学金申請方法	高1・2・3
豊田校	7/20	キャリア教育と卒業後進路説明会	高校生の保護者
	9/4	高校卒業後のキャリアガイダンス	高1・2・3

### II. サッカー・バレーボール大会の開催

生徒たちの運動不足解消と校舎間の交流活動の一環として、毎年サッカー大会を開催いたします。太田校を除いた5校舎を男女別に小中高レベルに合わせて、1日大会として開催し、各レベルの優勝者や最優秀選手の表彰式を時間の関係で後日行うことになりました。

開催場所：遠州灘海浜公園グラウンド

◎10/26 EAS全6校舎の他、5校のブラジル人学校（ムンド・デ・アレグリア、エスコラ・アルカンセ、オブジェチボ菊川、コレジオ・アイザック・ニュートン、オブジェチ磐田）と学生団体WorldFutが参加しました。サッカーを通して、学校の枠を越えた交流が出来たことを実感し、充実感があふれた生徒たちの表情から成功に終わった大会と結論をつけました。

※今回は、1校の応援団からの相手チーム選手に心のない暴言があり、一時騒然となった場面がありましたが、その場を収めることができた。後日、AEBJから関係者に事情徴収と調査が行われ、事態が収まりました。次回は、同じようなことが2度と起きないように事前の打ち合わせで関係校に注意と冷静な対応を指導する予定です。

### Ⅲ. 「エコ」プロジェクトの継続

小学6年生以上を対象に、公共交通での登下校を促すキャンペーンを昨年から実施しているが、今年度も継続する。

- ① 最寄駅からの無料送迎
- ② 生徒自宅から最寄駅までのために、自転車の貸し出し
- ③ 部活動を行い、プロジェクトに魅力を持たせる
- ④ 定期代金の一部補助

◎公共交通機関で登下校する生徒、自転車や原付で登下校する生徒が共に増加している。

特に、自転車や原付で登下校する生徒も多く、保険加入者のみに定めることを決定しました。その上、周辺住民への配慮として騒音車両での登校を禁止となっています。

### Ⅳ. 部活の継続

H29年から始まった、小学6年生以上を対象とした、部活動を継続する。引き続き、学校の送迎を利用しない生徒を対象とする。但し、サッカーやバレーボール等のようなスポーツ関係の部活は、新型コロナウイルス感染対策を守った上での実施となりました。

◎コロナ感染症対策が緩和されたことにより、本年度から接触系部活を解禁となりました。コロナ感染対策を守りつつ可能な限り各校舎で行われた部活は、吹奏楽部とバレーボール部（碧南校）、吹奏楽部（太田校）です。今後も、部活活動を通して、生徒の自治に任せ、学年を超えた交流が実現できることを願っている。

### Ⅴ. 日本語学習の強化

イーエーエス伯人学校には、ブラジル国からきた労働者の子供たちが通っている。近年、定住する労働者が増え、また日本の大学への進学を希望する生徒が増えている。日本政府からも、外国人学校における日本語教育を推進するよう、通達がきている。このため、イーエーエス伯人学校においても、今後生徒たちへの日本語教育を強化する。具体的には、日本語強化クラス等を設置して、高校卒業までに日本語能力試験レベル2の合格者を増やすことにする。

今後、EAS独自ルーツで他ブラジル人学校との日本語教員研修や見学の場を設け、本校生徒の日本語学習をより効果的なものにする。

◎本年も2ヶ月に1～2回ペースで開催しているEAS日本語教員会議(研修や独自開発教科書の内容見直しや更新)を開催し、本年度も積極的に日本語教員の資質向上を行った。

※EAS独自開発の日本語教科書⇒「にほんご」で「はなそう」前期・後期小2～小5

一昨年から中高生の日本語授業回数を週1日から週4日に増やし、日本社会との共生や日本語能力向上に力を入れてきました。その結果、日本語能力試験の受験者が増え、各レベルで合格の実績が上がりました。

2024年度 EAS 全校舎日本語能力試験合格者数													
レベル →	N1		N2		N3		N4		N5		小計		
校舎↓	受験	合格	受験	合格	受験	合格	受験	合格	受験	合格	受験	合格	合格率
浜松校	2	1	3	2	3	2	7	5	8	6	23	16	70%
碧南校	2	0	3	3	7	7	7	4	15	10	34	24	71%
太田校	1	0	1	0	2	0	4	1	18	2	26	3	12%
鈴鹿校	0	0	8	1	5	2	5	3	14	6	32	12	38%
豊橋校	1	1	1	1	6	5	4	2	10	3	22	12	55%
豊田校	0	0	3	3	8	7	4	3	11	3	26	16	62%
合計	6	2	19	10	31	23	31	18	76	30	163	83	51%

#### VI. クラゼミ教室の日本語能力試験促進およびEAS漢字検定の実施

愛知県に続き、平成31年から静岡県もEAS在籍生たちの日本語能力試験受験料の援助が開始されて、今年も、日本語能力試験の受験生を増やすように多くの生徒に働きかけました。

平成29年度からEAS独自の漢字検定を計画しており、各校舎のクラゼミ教室(日本語個別指導教室)で実施するようになりました。日本語能力試験だけでなく、日本語に興味を持っている生徒たちを取り入れるのが狙いです。

#### VII. EAS豊橋校の建造物修繕について

平成30年度から豊橋市の補助金制度によりEAS豊橋校の建造物等(幼稚園児遊び場、校門、囲いネット等)を修繕させていただきました。令和6年度も、引き続き当制度を使い、教室の窓ガラスや窓枠や防犯カメラの増設工事を行う予定です。

◎EAS豊橋校の建造物修繕について、平成29年から豊橋市の補助金制度により校舎の建造物や遊具を修繕させていただきました。R6年度では、「校庭防壁ネット取替工事」や、「屋外遊具設置」や、「駐車場アスファルト舗装修繕」等の修繕を行いました。

#### VIII. 三者面談の実施

生徒の適切な進路指導のために、三者面談を行う。保護者・生徒の希望を明確にすることにより、保護者の理解を求め、それぞれの生徒に応じた指導を行う。

◎本年度、6年目の試みとして各校舎で保護者会等を通して三者面談を実施されました。

生徒たちの進学率をあげると共に、希望進路に早期に導くための指導ができるように引き続き実施したいと思います。

#### IX. 伯人学校イーエーエス豊橋・碧南・鈴鹿の移転や土地・建物取得

それぞれの地権者と土地・建物の購入について協議を継続する。以て、安定的な学校運営を行う

◎豊橋校に関しては大家さんである音羽電機さんとの話し合いが止まったままとなっています。碧南校と鈴鹿校と豊田校の事案が優先事項だからです。

碧南校に関してはR4年度初期に不動産屋さんを通して大家さんから退居願いがありました。現在、候補地が見つかり、碧南市と県と話し合いが進んでいる最中です。

鈴鹿校に関しては建築課の指摘により建築基準や消防設備等への指摘がありました。これにより、多額の資金が要する大幅な修繕が必要となりました。これにより移転を余儀なくされ、移転候補地を探している最中です。

※詳細について、鈴木次長から口頭で報告をお願いします。

#### X. 伯人学校イーエーエス浜松に運動場の設置

現在、校舎から借りている運動場まで生徒が狭い歩道を歩いたり、運動用器具を運んだりする形で危険が伴っています。他校舎と違って、休憩中の運動も不可能となってきました。これらの問題を解消するため、校舎敷地内に運動場を設置させていただきました。

◎R6年度は、運動場の塗装が完了して、児童たちの運動スペースと休憩時の遊び場として活用されています。

#### XI. キャリア教育推進プロジェクト

日本での共生社会のみならず、学習しながら様々な日本企業の技術等を自らの将来のために身に付けてもらう目的としてキャリア教育の指導を行う。卒業後に社会に出る際、アルバイトや派遣社員として働くよりも、「正社員」で日本社会の立派な一員として活躍してもらう狙いがあります。

◎三井物産と㈱とNPO法人愛伝舎のキャリア教育プロジェクトとして「未来につながるキャリアを考えよう！～高校卒業後からの生き方について～」をテーマにEAS鈴鹿校(4/24、5/11、10/23)・碧南校(10/19、11/15)・豊田校(7/20、9/4)にて高校1年～3年の参加で開催されました。

参加企業：NPO法人愛伝舎、三井物産株式会社、名古屋出入国在留管理局、豊田市役所、三重県地域防災鈴鹿総合事務所、一般社団法人家庭教育研究センターふあす、鈴鹿アミーゴス  
R7年度では、浜松校も含めて開催を考えています。